

地球温暖化対策計画書

平成 29 年 7 月 27 日

香川県知事 殿

提出者

住所 高松市郷東町字新開 5 8 7 番地 1

氏名 日本赤十字社

香川県赤十字血液センター

所長 本田 豊彦 印

香川県生活環境の保全に関する条例第94条第1項の規定により、地球温暖化対策計画を作成したので、次のとおり提出します。

事業者の主たる業種	55 その他の卸売業
事業者の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第1号に該当する事業者 <input type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第2号に該当する事業者
事業の概要	採血業及び医薬品販売業
事業所の名称及び所在地	別紙1のとおり
温室効果ガスの排出の抑制等に関する目標	様式1のとおり
温室効果ガスの排出の抑制等に関する事項	様式1のとおり
計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 31 年度
計画の公表予定年月日	平成 29 年 9 月 1 日
計画の公表の方法	インターネットの利用により公表する。 公表場所：弊社ホームページ
連絡先	担当部署 総務課 担当者 細谷 淳 電話番号 087-881-1500 F A X 番号 087-882-8163 電子メールアドレス j-hosotani@kagawa.bc.jrc.or.jp

- 備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。
2 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができる。

事業所の名称及び所在地

No.	名称	所在地	種類
①	第一種エネルギー管理指定工場等及び第二種エネルギー管理指定工場等		
1			
2			
3			
4			
5			
6			
②	その他の事業所		
7	香川県赤十字血液センター	高松市郷東町字新開587番地1	
8	香川県赤十字血液センター丸亀町出張所	高松市丸亀町13-3	
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			
51			
52			
53			

54			
55			

温室効果ガスの排出の抑制等に関する目標及び措置

計画期間		平成 29 年度 ~ 平成 31 年度			
温室効果ガスの排出の抑制等に関する事項	年度	措置の内容			
	29	老朽化した空調設備の一部更新			
	30	老朽化した空調設備の一部更新			
	31	公用車の一部を燃費の良い車種への変更			
温室効果ガスの排出の抑制等	温室効果ガスの吸収等	区 分		目標年度 (平成 31 年度) 二酸化炭素換算 (t)	
		<input type="checkbox"/> 森林の整備等			t-CO ₂
		<input type="checkbox"/> 経済的手法の活用			t-CO ₂
		グリーン電力証書の購入			t-CO ₂
		グリーン熱証書の購入			t-CO ₂
		オフセット・クレジットの購入			t-CO ₂
		国内クレジットの購入			t-CO ₂
		J-クレジットの購入			t-CO ₂
	合 計		①		t-CO ₂
	温室効果ガスの排出の抑制等に関する目標	温室効果ガスの排出の抑制	区 分	基準年度 (平成 28 年度)	目標年度 (平成 31 年度)
温室効果ガス 排出量			(二酸化炭素換算 (t))② 465 t-CO ₂	(二酸化炭素換算 (t))③ 461 t-CO ₂	99.1
<input checked="" type="checkbox"/> 差引排出量 A			(二酸化炭素換算 (t))② 465 t-CO ₂	(二酸化炭素換算 (t))③-① 461 t-CO ₂	99.1
<input checked="" type="checkbox"/> 原単位排出量 A/B					
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 B					
特記事項					

(注)

- 「基準年度」は計画年度の初年度の前年度とし、「目標年度」は計画期間の最終年度とすること。
- 「温室効果ガスの排出の抑制」欄については、削減目標を立てるに当たって指標とするものを「区分」の欄のいずれか選択し、該当する□にレ印を記入すること。この場合において、「原単位排出量B/C」を選択した場合においても「差引排出量 A」の値は記入すること。
- 「温室効果ガスの吸収等」欄については、これらの措置を実施するときは該当する□にレ印を記入し、「取組量等」欄及び「二酸化炭素換算(t)」欄に値を記入すること。
- 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等に関する事項」の実施する年度毎に記入したもののほか、地球温暖化の防止のために取り組むこと等を記入すること。

【別表 2】

(平成 28 年度)

香川県赤十字血液センター

エネルギーの種類		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
		数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
燃料	原油 (コンデンセートを除く)		kl			kl			
	原油のうちコンデンセート (NGL)		kl			kl			
	揮発油 (ガソリン)		kl			kl			
	ナフサ		kl			kl			
	灯油		kl			kl			
	軽油		kl			kl			
	A重油		kl			kl			
	B・C重油		kl			kl			
	石油アスファルト		t			t			
	石油コークス		t			t			
	石油ガス	液化石油ガス (LPG)		t			t		
		石油系炭化水素ガス		千m ³			千m ³		
	可燃性天然ガス	液化天然ガス (LNG)		t			t		
		その他可燃性天然ガス		千m ³			千m ³		
	石炭	原料炭		t			t		
		一般炭		t			t		
		無煙炭		t			t		
	石炭コークス		t			t			
	コールタール		t			t			
	コークス炉ガス		千m ³			千m ³			
高炉ガス		千m ³			千m ³				
転炉ガス		千m ³			千m ³				
都市ガス		20.777	千m ³	956		千m ³	956	47.7	
その他の燃料									
小計 ①								47.7	
熱	産業用蒸気		GJ			GJ			
	産業用以外の蒸気		GJ			GJ			
	温水		GJ			GJ			
	冷水		GJ			GJ			
小計 ②									
エネルギーの種類		数値 D	単位		数値 F	単位	H=D-F (千kWh)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
電気	一般送配電事業者が維持し、及び運用する電線路を介して供給された電気	昼間買電	389.738	千 kWh		千 kWh	390	253.7	
		夜間買電		千 kWh		千 kWh			
	その他	上記以外の買電		千 kWh		千 kWh			
		自家発電		千 kWh		千 kWh			
小計 ③								253.7	
合計 (t-CO ₂) ④=①+②+③								301.4	

電気事業者・排出係数(t-CO₂/kWh) : 四国電力 0.000651

【別表 2】

(平成 28 年度)

香川県赤十字血液センター丸亀町出張所

エネルギーの種類		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
		数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
燃料	原油 (コンデンセートを除く)		kl			kl			
	原油のうちコンデンセート(NGL)		kl			kl			
	揮発油 (ガソリン)		kl			kl			
	ナフサ		kl			kl			
	灯油		kl			kl			
	軽油		kl			kl			
	A重油		kl			kl			
	B・C重油		kl			kl			
	石油アスファルト		t			t			
	石油コークス		t			t			
	石油ガス	液化石油ガス(LPG)		t			t		
		石油系炭化水素ガス		千m ³			千m ³		
	可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t			t		
		その他可燃性天然ガス		千m ³			千m ³		
	石炭	原料炭		t			t		
		一般炭		t			t		
		無煙炭		t			t		
	石炭コークス		t			t			
	コールタール		t			t			
	コークス炉ガス		千m ³			千m ³			
高炉ガス		千m ³			千m ³				
転炉ガス		千m ³			千m ³				
都市ガス		千m ³			千m ³				
その他の燃料									
小計 ①									
熱	産業用蒸気		GJ			GJ			
	産業用以外の蒸気		GJ			GJ			
	温水		GJ			GJ			
	冷水		GJ			GJ			
小計 ②									
エネルギーの種類		数値 D	単位		数値 F	単位	H=D-F (千kWh)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
電気	一般送配電事業者が維持し、及び運用する電線路を介して供給された電気	昼間買電	134,935	千 kWh		千 kWh	135	87.8	
		夜間買電		千 kWh		千 kWh			
	その他	上記以外の買電		千 kWh		千 kWh			
		自家発電		千 kWh		千 kWh			
小計 ③									
合計 (t-CO ₂) ④=①+②+③								87.8	

電気事業者・排出係数(t-CO₂/kWh) : 四国電力 0.000651

事業所名	自動車 エネルギー使用量・台数													
	ガソリン (kl)			軽油 (kl)			LPG (t)			都市ガス (CNG) (千m ³)			その他	
	台数(台)		軽自動車除く	台数(台)		軽自動車除く	台数(台)		軽自動車除く	台数(台)		軽自動車除く	台数(台)	
	総台数			総台数			総台数			総台数			総台数	
香川県赤十字血液センター	23.122	14	12	8.957	5	5								
合計	23.12	14	12	8.96	5	5								

エネルギーの種類	エネルギー使用量			単位発熱量		二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 A	単位	熱量 (GJ) B=A×C	数値 C	単位	
ガソリン	23.12	kl	800.02	34.6	GJ/kl	53.68
軽油	8.96	kl	337.68	37.7	GJ/kl	23.15
LPG		t		50.8	GJ/t	
都市ガス(CNG)		千m ³		46.0	GJ/千m ³	
合計						76.83

※ LPGの液体密度は、一般に0.50~0.60kg/lですが、デフォルト値として0.56kg/lを用いても構いません。

(数値把握の方法)

- 燃料法 (直接、燃料使用量を把握する方法) によるもの
- 燃費法 (車両の燃費と走行距離により燃料使用量を把握する方法) によるもの
- その他の方法 ()

集計表

区分	平成 28 年度 (t-CO ₂)
エネルギー起源二酸化炭素の排出量 (別表 2)	389
自動車の使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量 (別表 5)	76
エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出量	

合計	465